

新規
開校



専修学校 那覇尚学院(高等課程)

SCHOOL GUIDE 2024

自分なりの**学び**と**表現**を見つけよう



技能連携先

科学技術学園高等学校



学校法人 尚学院 専修学校 那覇尚学院
理事長・学院長 名城 政次郎

怖れず 侮らず 気負わず

どのようなことがあっても、正しいことであれば、
やるべきことを気後れすることなく大胆にして
きめ細やかな手段によって前向きな姿勢で実践しましょう

暖かみ 厳しさ 知性

人間は暖かみと厳しさだけでは足りません。
そこには正しい判断をする知性が必要なのです。
暖かみがだらしなさにつながっては困ります。

ごあいさつ



学校法人 尚学院 専修学校 那覇尚学院 副学院長 大城 美穂子

尚学院は名城政次郎理事長・学院長とともに名城郁子常務理事が支えて今年72周年を迎えます。名城政次郎理事長・学院長の教育理念である「怖れず侮らず気負わず、やるべき事に取り組みます」「暖かみ、厳しさ、知性を身につけ感謝と奉仕の心を実践します」という建学の精神の下、『人間力』を育む教育を目指し日々邁進いたします。

このたび、50年余りの歴史ある「科学技術学園高等学校」と連携をし、技能や資格を身につけながら高校卒業資格を同時に取得できる『専修学校 那覇尚学院(高等課程)』を新設いたしました。

この数年に渡るコロナ禍の中、不安定な気持ちになりがちな生徒達に「安心」「居場所」を提供して「学ぶ喜び」「感動」を感じて体験をしていただける学校づくりを目指しております。

この3年間で自分なりの学び、表現をワクワクしながら発見してください。

皆さんが、様々な体験、経験を通して夢と希望を生み出し羽ばたいていけると信じています。

NETWORK

— 人間力に根ざした教育を目指します —

学校法人 尚学院

専門学校
尚学院国際ビジネスアカデミー



国際ビジネス本科
こども未来本科

専修学校
那覇尚学院



大学受験科 高校生課程
東進衛星予備校
東進衛星予備校 冲尚前校

SHOGAKU JPS
尚学院
小中学部



中学受験コース
高校受験コース
冲尚専科コース
個別指導
四谷大塚NET

SPuLA
尚学院公務員法律大学校



中央大学 法学部
(通信教育課程)
公務員・法律本科
国際・教養本科

各種学校
コザ尚学院



大学受験科 高校生課程
小中学部
職業訓練コース
日本語学校(開校予定)

グループ校

学校法人
尚学院学園



沖縄尚学高等学校
沖縄尚学高等学校
附属中学校

沿革

たくましく広がる尚学の流れ

- 1951年／創立者名城政雄と名城政次郎が那覇市内の城岳小学校の校舎を借用し、「那覇尚学塾」を創立。
- 1952年／「名城翻訳事務所」を開設。
- 1954年／旧越來村（現沖縄市）役所議事堂にて「胡差英語塾」を開設。
「胡差英語塾」を「コザ尚学院」に改称。
- 1956年／「コザ尚学院」新校舎を沖縄市中の町に建設。
- 1958年／「那覇尚学塾」「コザ尚学院」琉球政府文教局認可。
- 1962年／名城政次郎が学院長に就任。
- 1965年／「那覇尚学塾」を「那覇尚学院」に改称。
現在地に新校舎建設。
- 1979年／「那覇尚学院・別館」増設。
- 1980年／「コザ尚学院」新校舎完成。
- 1983年／沖縄尚学高校発足。
- 1985年／「那覇尚学院・本館」完成。
- 1986年／沖縄尚学高校附属中学校発足。
- 1991年／学校法人尚学学園設立。
- 1993年／尚学院小中学部JPSを開塾。
- 2001年／国・県委託失業者就職支援対策講座開設。
- 2002年／有料職業紹介事業の認可取得。
- 2004年／「専修学校尚学院国際ビジネスアカデミー・SIBA」開校。
- 2004年／アメリカアイオワ州サウスイースタン・コミュニティカレッジと提携。
- 2019年／学校法人 尚学院に移行。
- 2021年／「尚学院公務員法律大学校」開校。
中央大学法学部通信教育課程と提携。
- 2021年／「東進衛生予備校 沖尚前校」開校。
- 2022年／「専修学校 那覇尚学院（高等課程）」新設。



(前列左から)津島美恵 科学技術学園高校教諭、吉田修 科学技術学高校校長、名城政次郎 理事長、名城郁子 常務理事
(後列左から)浦添和子 那覇尚学院教諭、識名昇 尚学院公務員法律大学校部門長、仲嶺望 事務局長、大城美穂子
尚学院副学院長、乾芳壽 尚学院国際ビジネスアカデミー部門長

高等専修学校とは？

高等専修学校(専修学校高等課程)は、中学校を卒業したみなさんが、少しでも早く自分の夢や目標に近づくために、専門知識を学べる学校です。



学校教育法上の位置づけは？

高校と並び、中学卒業後の進路の一つとして認められた学校です。

「専修学校」とは、昭和51年1月に創設された学校種であり、学校教育法第124条に定められています。「専修学校」は、「**職業若しくは実生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ること**」を目的としており、授業時数・教員資格や施設・設備などの一定の基準を満たしている場合に、所轄庁である都道府県の認可を受けて設置されます。専修学校には、中学校卒業程度の方を対象とした「**高等課程(高等**

専修学校)」、高等学校卒業程度の方を対象とした「**専門課程(専門学校)**」、これら以外の教育を行う「一般課程」の3つの課程があります。高等専修学校は、**高等学校と並ぶ正規の後期中等教育機関**として、高等学校の枠に収まらない多様な教育を行っており、現在約400校で約3万4000人が学んでいます(令和3年度学校基本調査より)。

専修学校の3つの課程の比較

課程名	入学資格	学校の名称例
高等課程	中学校卒業者	〇〇高等専修学校 〇〇専修学校(専門学校) 高等課程
専門課程	高等学校卒業者	〇〇専門学校 〇〇専修学校 専門課程
一般課程	学歴・年齢等問わず	〇〇専修学校



大学等への進学が可能な高等専修学校もあります

高等専修学校を卒業することで、
大学等の高等教育機関に進学することも可能です。
具体的には、「**大学入学資格付与**」や「**技能連携**」の制度を活用します。

大学入学資格付与

一定の要件を満たした高等専修学校を卒業することで、高等学校を卒業しなくても、高等学校の卒業生と同等以上の学力があると認められ、**大学への入学資格を得ることができます**(学校教育法第90条、学校教育法施行規則第150条)。卒業することで大学入学資格を得られる高等専修学校を「**大学入学資格付与指定校**」と呼びます。具体的には、以下が指定校の条件となります。

1. 修業年限が3年以上であること
2. 卒業に必要な総授業時数が2590時間以上
(普通科目の総授業時数が420時間以上が望ましい)
であること

これらの条件を満たした文部科学大臣に指定された高等専修学校を卒業することで、高等学校の卒業生と同様に**大学や短期大学に進学することができます**。

技能連携

技能連携制度とは、高等学校の通信制または定時制の課程に在籍する生徒が、各都道府県教育委員会の指定する技能教育施設で教育を受けている場合、その教育施設における学習を在籍高等学校における教科の一部の履修とみなす制度を指します(学校教育法第55条)。

技能教育施設として指定を受けることができるのは、修業年限1年以上で年間指導時間数が680時間以上、教員の一定規模以上が高等学校教諭の免許状を有することなどの基準を満たす教育施設です。**技能教育施設の指定を受けた高等専修学校と高等学校の両方に在籍し、カリキュラムを同時に学び、双方の課程を修了した場合は、高等専修学校の卒業資格とともに連携先の高等学校の卒業資格を得ることができます**。



3年制の高等専修学校を卒業すれば、高等学校と「同等」です

修業年限3年以上の高等課程のうち、文部科学大臣が指定する課程を修了すると、大学受験資格が与えられます。その他の進学についても高等学校卒業者と同等の扱いです。

※本校は大学入学付与指定校です。

人事院規則により3年制高等専修学校卒業者は高校卒業者と同等と定められており、企業への就職、国家公務員受験資格、初任給等においても同等の基準が適用されます。もちろん通学定期券の学割、各種奨学金等も高校生と同様に適用されます。

なぜ高等学校の卒業資格も取得できるの？

本校に入学すると同時に、東京都にある科学技術学園高等学校(広域通信制高校)にも入学します。教科ごとに指定されたレポート(添削指導)を行い、スクーリング(面接指導)を受けることで、高等学校普通科の卒業を同時に目指します。「技能連携」という国の制度を利用して、本校での専門科目の授業の一部を高等学校の単位として認定する事が出来ます。これにより学習の二重負担が最小限に抑えられています。

また、本校は技能教育施設として沖縄県の認可を受けていますので、スクーリングや試験も本校で行うことができます。

支援制度

高等学校と変わらない支援金などの支援制度

国による経済的な支援制度の一つとして、「**高等学校等就学支援金制度**」が挙げられます。この制度は、高等学校等において後期中等教育を受ける所得等の要件を満たす生徒に対して、授業料を支援するものです。高等学校だけではなく、**高等専修学校に通う生徒もこの支援制度の対象として、支援を受けることができます。**修業年限や授業時間数、大学入学資格付与の有無等を問わず、すべての高等専修学校が対象となり、保護者

等の年収に応じて支援を受けることができます。また、低所得世帯の場合、授業料以外の教育費(教科書費や教材費など)を支援する返済不要の「**高校生等奨学給付金制度**」を受けることができます。

さらに、都道府県においても、高等学校等就学支援金制度と連動するものも含めて、各自でさまざまな経済的支援制度を設けています。

高等学校等就学支援金及び高校生等奨学給付金の支給額

区分 ^{※1}	生活保護世帯、住民税の所得割が非課税の世帯	道府県民税・市町村民税所得割額の合計額が25万7500円未満の世帯	道府県民税・市町村民税所得割額の合計額が50万7000円未満の世帯
年収の目安	約270万円未満	約270万円～約590万円未満	約590万円～約910万円未満
高等学校等就学支援金支給上限額(年額)	39万6000円 ^{※2}	39万6000円 ^{※2}	11万8800円
奨学給付金支給額(年額)	約3～14万円(世帯状況等により変動)	—	—

※1：令和2年7月支給分以降、高等学校等就学支援金の判定基準が変更となり、下記の計算式により所得の区分の判定を行います。

「市町村民税の課税標準額×6% - 市町村民税の調整控除の額」(政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算します。) 上記による算出額が15万4500円未満の世帯は39万6000円、算出額が30万4200円未満の世帯は11万8800円が支給上限額となります。

※2：通信制課程の場合は、29万7000円が支給上限額となります。

多様な個性のある生徒の自立を支える 高等専修学校

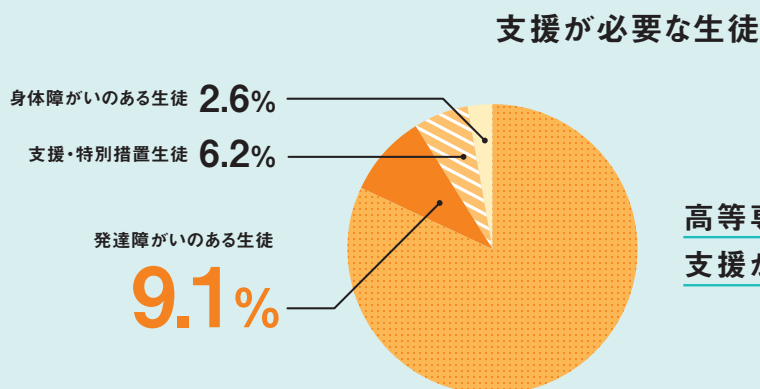
個々の生徒に応じた手厚い教育を通して、さまざまな個性のある生徒が
社会で生きていくための力を身に付けることができます。

高等専修学校では、生徒のさまざまな個性を踏まえた教育が行われています。生徒一人ひとりの能力や特徴を先生がしっかりと見極めたうえで、少人数クラスでの個別指導や、学習指導要領に縛られない自由なカリキュラムを実施することで、社会で生きていくための一般教養や就職につながるスキルを、

個々の生徒に応じた形で身に付けさせることができます。また、支援が必要な生徒を広く受け入れる高等専修学校も多数あり、インクルーシブ教育や就労支援を通して、自立した生活のためのサポートを行っています。

1 多様な個性の生徒の在籍数

高等専修学校には支援が必要な生徒も多く通っています。

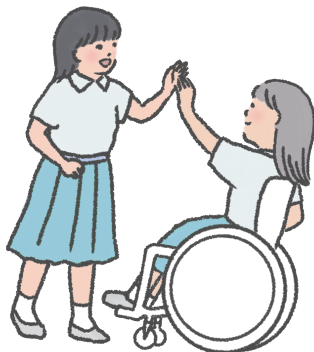


高等専修学校に通う生徒数の約18%が支援が必要な生徒です。

平成29年度 全国高等専修学校協会「高等専修学校の実態に関するアンケート調査報告書」より、「発達障がい及び身体障がいのある生徒」(全国高等専修学校協会会員校196校に調査票を郵送。109校より回答)

2 インクルーシブ教育

発達障がいのある生徒と健常な生徒がともに学ぶ教育があります。



発達障がいのある生徒と健常な生徒が学校生活をともにする「インクルーシブ教育(混合教育)」は、現在の教育界で注目されています。高等専修学校の中には、「インクルーシブ教育」を取り入れている学校があります。発達障がいのある生徒はこのような環境下で多くの友人をつくり、一般社会での生活に近い経験を積むことができます。一緒に学ぶ健常な生徒にとっても、発達障がいのある生徒たちが生きる勇気を与えてくれる存在となっています。

未来をひらく2つのパスポート

技能や資格を身につけながら高校卒業資格を同時に取得!

技能・資格がとれる



技能連携校

専門科目等を中心に学習。
技術・技能を身につけ資格・免許を取得

高卒資格がとれる



科学技術学園高等学校

普通科目を中心に学習。 高等学校卒業資格取得

【入学できるひと】 中学校新卒者・中学校既卒者、
高校中退者・高校転入者、高認受験者・帰国子女

【卒業したら】 大学・短期大学・専門学校、就職・留学

未来を広げる4つのステップ!



「安心」をあなたに

まず何より心軽やかに安心して通える学校であること。全てはそこから始まります。本校の落ち着いた雰囲気が、あなたの足取りを軽くします。



「居場所」をあなたに

自分が必要とされている喜び。それが次の一步を踏み出す大きな勇気になります。教室が全てではありません。あなたが必要とされている場所がきっとあります。



「学ぶ喜び」をあなたに

点数を取るための勉強が全てではありません。学ぶということは本来楽しく喜びを伴うもの。あなたにとって価値のある学びに気づいて欲しい。



「感動」をあなたに

心が沸き立つような体験や経験が、夢や希望を生み出してくれます。夢と希望があれば人生を力強く歩いていくことができるはずです。

本校の学び

教科の学習はもちろん大事な事ですが、試験で良い点を取ることが学びの本質ではありません。今ある「教科」とは先人たちが、身の回りのこと、思考や身体、地球や宇宙のことを理解しようとした過程で体系化されてきたものです。それぞれの教科は互いに密接に関係しており、本来切り離して考えることは難しいはずです。本校では既存の枠にとられない教科横断型の授業展開を研究しています。私たち人類は「知ること」に喜びを感じる生き物であり、学ぶことは本来とても楽しいことです。あなたもこの3年間で自分なりの「学び」や「表現」を見つけて下さい。



1 基礎学力の確実な定着を図ります!

まずは基礎学力が大事。計算力や漢字・語彙力など、確実な定着が求められる学習も各々のレベルに合わせてしっかりフォローしていきます。



2 コンピュータスキルを習得します!

目まぐるしく進化・発展を遂げていく分野だからこそ基本を知ることが大切です。

Word[文書作成]Excel[表計算]PowerPoint[プレゼンテーション]／[画像処理]／[デザイン]／Python[プログラミング] DaVinci Resolve[動画]を習得します。



3 大学進学を視野に入れた学習にも対応します!

入学後に「大学に進学したい」と考えるようになる生徒さんも多くいます。

希望の大学に合格できるようしっかりフォローしていきます。



4 知的な好奇心や、探究心を刺激します!

全ての教科において、従来の暗記・詰め込み型の授業ではなく、生徒たちの「そうだったんだ!」「何でだろう?」

「もっと知りたい」を引き出すことを目的とします。また、知り得た知識は実践を通して体に落とし込めれば理想的です。



5 表現活動で豊かな心を育てます!

私たちは日々何かしら表現をしています。これらは大概無意識で行われていますが、意識的な表現活動に変えていくことで、豊かな心が育まれます。

時間割例(1年生)

	月	火	水	木	金
1時限 9:30～10:20	[一般科目] 国語 現代の国語	[一般科目] 理科 生物基礎	[一般科目] 国語 現代の国語	[一般科目] 理科 生物基礎	[一般科目] 英語 英語 I
2時限 10:30～11:20	[一般科目] 数学 数学 I	[一般科目] 英語 英語 I	[一般科目] 数学 数学 I	[一般科目] 英語 英語 I	[表現活動] 芸術 美術
3時限 11:30～12:20	[一般科目] 社会 地理総合	[一般科目] 情報 I	[プロジェクト科目] 社会 公共	[一般科目] 情報 I	[表現活動] 芸術 美術
4時限 13:15～14:05	[専門科目] コンピューター基礎 Word	[専門科目] コンピューター基礎 PowerPoint	学習・サークル 放課後の活動 活動など	[専門科目] コンピューター基礎 Excel	[専門教育科目] キャリアデザイン プログラミング
5時限 14:15～15:05	[選択授業] 動画作成 eスポーツ	[選択授業] グラフィックデザイン eスポーツ		[選択授業] 演劇表現 eスポーツ	[選択授業] デジタルアート eスポーツ
6時限 15:15～16:05	[選択授業] 動画作成 eスポーツ	[選択授業] グラフィックデザイン eスポーツ		[選択授業] 演劇表現 eスポーツ	[選択授業] デジタルアート eスポーツ
16:05～16:30	SHR/清掃	SHR/清掃		SHR/清掃	SHR/清掃

学校の1日

8:30~9:30

登校

1時間目の開始時刻(9:30)に合わせて生徒たちが登校してきます。
※朝の学活(HR)の時間は設けていません。9:30から授業が始まります。
※これまでの通学区を離れることで、自分を変えるひとつのきっかけになっているようです。

9:30~10:20

1限



1 クラスで学習

2 個別で学習

選べます
教科ごとに担当の先生の授業を受けます

その日の心と体の状態に応じて自由に選べます。それぞれの教室の行き来も自由です。

より少人数の教室で個別学習。この教室ではクラスや学年は関係ありません。

10:30~11:20

2限

※1コマは50分授業です。

11:30~12:20

3限

※水曜日は午前中授業(3限まで)となります。

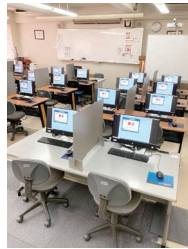
12:20~13:10

お昼休み

多くはお弁当ですが、外に買いに出る事もできます。

13:15~14:05

4限



14:15~15:05

5限

15:15~16:05

6限

16:10~17:40

放課後

本校では、コミュニケーション向上、就業体験学習の観点からアルバイトを推奨しています。希望される方はお気軽にご相談ください。

どんな生徒が通っているの？

こんなタイプの子にぴったり!落ち着いた雰囲気 학교です!



なぜか上手くいかなかった...

真面目すぎるって言われるけど、どうすれば良いのかな？

課題や勉強にもきちんと取り組んできたけど、いまいち評価に繋がらない

高校生活を自分なりに創り上げたい!

既存のスタイルにとらわれず、有意義な学校生活を自分でプログラムしたい!

勉強も頑張りたい!!バイトもしたいな!



初めての人とどんな話をしたら良いの？

本当は楽しい高校生活希望です。でもそんなことできるの？

上手くやれるのか全てが不安...

高校は卒業しなきゃ。

いろいろあって今はゲーム中心の生活になっちゃってる...そろそろ変わらなきゃ

今の生活リズムを戻せるかな...



専門科目授業紹介「動画作成」



ミュージックビデオ

MVをつくろう!

ボーカル録音に挑戦



カメラワークを意識して撮影



青い海と空！
最高の撮影日和♪



BBQの撮影
美味しそうだな...



いろんな
アングルから撮っていきます
暑い~



どんなMVが
できたんだろう

完成したMVはwebで公開!

那覇尚学院



学校周辺マップ

学校生活に役立ついろんな施設をご紹介します。



学校法人尚学院 専修学校 那覇尚学院(高等課程)

〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目16番地の3
TEL:098-867-3515

那覇尚学院について詳しくは

那覇尚学院



<https://www.shogaku.net>